6月29日版の電波新聞に弊社「節電支援ツール SAVINGDA-plus」の記事と広告が掲載されました。

電波新聞社掲載許諾済

電波新聞2011年6月29日記事

日立ケーイーシステムズ

PCの節電支援ソフト発売

日立ケーイーシステムズは、パソコンの節電を支援するソフト「SAVINGDA-plus（セービングディーエー プラス）」を発売した。パソコンの使用頻度に応じ、任意の時間帯に省電力機能を補完し、一定以上に消費電力が上がらないようにする。CPUの動作性能は低下するが、「一般的な表計算やワープロソフト、メールなどの利用では、処理速度の著しい低下は感じない」（同社）という。

節電スケジュールの設定画面

クロック数制御で効果的節電

管理コンソール機能を追加 設定を一括配信

セービングディーエーシリーズは、パソコンのモニターやHDDの電源管理、システムのスタンバイ／休止までの時間設定をするウインドウズ標準の省電力機能を補完し、任意の時間帯毎に異なる省電力ポリシーの配信もできる。通常、営業部門や設計部門、スタッフ部門など、部門ごとにパソコンの利用形態が異なるため、煩雑になる管理業務も大幅に軽減できるうえ、利用者側の負担もなくすことができる。この機能を使えば、1グループ台から最大千台まで管理できる。節電実績のリポート表示や集計も可能だ。

このソフトは、日立製作所のパソコンのユーティリティとして開発したもので、06年1月の発売以来、シリーズ累計48万ライセンスの実績がある。同社が、05年末から11年にかけて行った実測でも、最大で28%の消費電力の抑制を実現している。

価格は、管理コンソールとクライアントライセンス10ユーザーのスモールパッケージが2万円となり、クライアント200ユーザーのラージパッケージは39万円となる。追加ライセンスは、1ライセンス400円だ。

新製品の発売に伴い、7月31日まで価格を半額にするキャンペーンも行う。中堅・中小企業を中心に提案を進め、初年度で10万ライセンスを目指す。

節電量表示画面

電波新聞2011年6月29日広告

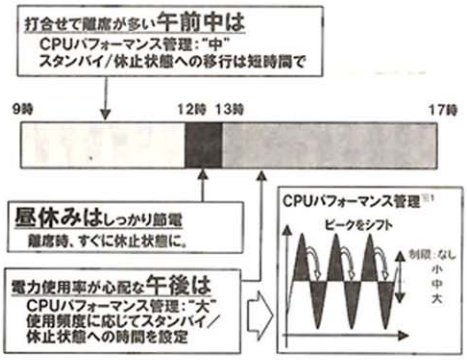
HITACHI
Inspire the Next

～今夏の節電対策に～
SAVINGDA－plus（セービング ディーエー プラス）

PCの節電対策に力強い味方です！

1. CPUパフォーマンス管理※1 ピーク時の最大消費電力を抑制
2. スケジュール機能 時間帯指定でより高い節電効果
3. 管理コンソール 設定値の配信や節電効果の取得・集計

●スケジュール設定の一例



※1：CPUパフォーマンス管理：高負荷時にCPUの動作クロックを操作して消費電力を抑えます。
機種により対応できない場合があります。

株式会社 日立ケーイーシステムズ
カタログ請求・お問い合わせ：webmaster@hke.jp

東京オフィス 営業本部
〒136-0071 東京都江東区亀戸2-22-17 日本生命亀戸ビル4階
TEL:03-5627-7191/FAX:03-3683-9565
http://www.hke.jp